

Airbrush Tanning

紫外線リスクなく褐色肌にしたい方にボディカラーリングの提案

◆紫外線ゼロ・ダメージゼロの日焼け◆

ボディカラーリングとは、スプレータンニング、エアブラシ・タンニングと呼ばれ、スプレー・エアブラシを用いてリキッドをミスト状に噴霧します。リキッドに含まれる糖質の成分のDHA（ジヒドロキシアセトン）が、表皮最上層の角質層内のアミノ酸に働きかけて、メラニンを増やすことなく褐色のお肌を創り出します。

リキッドは速乾性のあるさらっとしたウォーターベースのリキッドで、保湿成分を配合しています。このリキッドがミスト状に噴霧されるため、スピーディに細部までいきわたり、均一で透明感のある艶肌を作り出します。

UVAを含め、紫外線は一切使用しません。また、DHAは、表皮最上層のみの働きとなっているので安全です。効果は個人差がありますが、3日から1週間程度となります。塗布されたDHAは、10日ほどで自然に垢となって剥がれていきます。

所要時間は、全身でおおよそ30分～40分です。

リキッドが定着するまでの時間は8～10時間です。リキッド定着後は、シャワーで洗い流してください。

エアブラシ・タンニングの特徴

- ミスト状で細かくリキッドを噴霧するので均一に塗布され、ムラのない仕上がりになり、自然で美しい褐色の艶肌を創ることができる。
- タンニング最中でも後でも修正が可能。
- リキッドの選択や塗布回数により色が調整できるため、日焼けサロンに行ったけど焼けなかった、焼きすぎたということがありません。
- 日焼けしにくい方、紫外線が心配な方であっても、紫外線ゼロで褐色肌になることが可能。

<JBBF 公認サロン>



◆ボディカラーリング時の注意◆

	カラーリング前	カラーリング直後	カラーリング後のお手入れ
肌	前夜は、保湿液などでお肌にたっぷり水分を与えてください。	カラーリング後、8~10時間ほどでリキッドが定着します。定着するまでは、水との接触は一切避けて下さい。	カラーリングの持続のために、保湿液等でお肌にたっぷり水分を与えてください。この際、スクラブ効果のあるローション等のご使用をお控え頂くと、より長くカラーリングを維持することができます。
爪	つけ爪には影響はありません。		
衣服	当日は、コットン製のゆったりとしたダークカラーの衣服を着用してください。	できるだけゆったりとした衣服の着用を心がけて下さい。	コットン製の衣服についたリキッドは、普段の洗濯で落とすことができます。
入浴	カラーリング前はシャワーを浴び、角質用ソープ、ボディタオル、スクラブミット等を使い、膝下、膝、くるぶし、脚さき、肘、指などの古い角質をしっかりと落としてください。 施術場所では剃毛が出来ないため、ムダ毛処理はカラーリング前に済ませて頂きますようお願いいたします。	カラーリングした夜は入浴をお控え頂く方が、より効果を実感できます。 手を洗う時は、塗布したリキッドが落ちないようにご注意ください。 余分に手についたリキッドはウェットティッシュ・石鹸等でお拭き取り下さい。	
その他	カラーリング当日は、保湿液、香水、ボディローション・コロン、デオドラントスプレー等々の使用は控えて下さい。 また、お顔はメイク等を落として頂きます。	レザーや明るい色の布製の椅子にじかにお座りにならないようお気を付け下さい。 汗をかくとムラになることがありますので、ご注意ください。 最初のカラーリングから24~48時間後に再度カラーリングを行うと、カラーが定着しやすくなります。	最初のカラーリング後は、週1、2度の継続したカラーリングを行うことで、効果が持続しやすくなります。

※傷口がある場合はお知らせください。

※お薬を服用されている場合、また妊婦の方は、医師へのご相談をお勧めします。

※Tバックショーツ（できればコットン製）をご持参されると、綺麗なタンニングラインでのカラーリングが可能です。使い捨てショーツのご用意もごございますが、材質的にあまりお勧めできません。男性はボディビルパンツ（大会着用予定では無いもの）も可能です。

◆コンテストカラーリングにおける注意事項◆

- カラーリングは、大会前日、若しくは前々日に行ってください。大会当日に行うとカラーリングチェック時に色落ちで失格となってしまう場合があります。
- カラーリング後、8~10時間程でリキッドが定着（個人差有）しますが、定着時間は長く取って頂ける程より効果を高めます。定着後は必ずシャワーを浴び、定着しなかった余分なリキッドは洗い流して下さい。
- 事前にタンニングマシン等での日焼け又はJBBF推奨セルフタンニングローション（コンテストブラック）により下地を作る事で、カラーリングの色艶がより自然に近い濃い色合いに仕上がります。
- 紫外線効果は含まれないため、カラーリング後の日焼けが可能です。